

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

全ての人に安心・安全な食品を提供すると共に、県産材料使用により地域生産者の利益・雇用の継続を促す。
事業で使用する電力は再生可能エネルギー100%を達成している。
持続可能な地域経済及び、持続可能な世界を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	食品添加物不使用によるベーコン製造	食品添加物使用量 2023年0%→2026年0%
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	製造・販売する製品に熊本県産材料を使用	熊本県産材料使用量 2023年70%→2026年80%
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	廃棄食材(フードロス)ゼロ	食材廃棄量(年間)0% 2023年0%→2026年0%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

食の安心・安全を第一に考え、熊本県産材料の使用で地域の活性化を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	食品添加物不使用によるベーコン製造	食品添加物使用量 2020年0%→2023年0%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	食品添加物を使用しないことで、目標を達成した。	食品添加物使用量 2023年0%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	原材料すべてを熊本県産使用	原材料熊本県産使用量 2020年100%→2023年100%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	熊本県産材料使用に取り組んだものの、商品数が増え、一部食材に県産材料が存在しないため未達となった	熊本県産材料使用量 2023年70%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	廃棄食材(フードロス)ゼロ 賞味期限長期化による生産量調整	廃棄食材(年間) 2020年0%→2023年0%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	賞味期限を長期化することと、生産量の調整に取り組んだことで目標を達成した。	廃棄食材(年間) 2023年0%

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**